

# おらだい

「おらだい」とは荒川地区の方言で「私たちの住む地域」という意味です。

## 今月号の話題

- ◆文部科学大臣賞受賞
- ◆いきいき県民カレッジ表彰
- ◆3年生 そろばん
- ◆読み聞かせ感謝の会



児童玄関でクロッカスがかわいい花を咲かせ始めています。今年度も地域のみなさまにはたくさんのご理解とご協力をいただきありがとうございました。

さて、今年も新型コロナウイルス感染防止のため、地域のみなさまに卒業式に参加していただけなかったことが大変残念でなりません。巣立っていく6年生の姿をぜひ見ていただきたかったです。しかし、6年の間に様々な学習でボランティアとして地域の方にかかわっていただいたことは、子どもたちのかけがえのない思い出となり、心にしっかりと残っていくと思います。一緒に楽しんだ低学年のむかし遊び。青空教室での川舟体験や生き物取り。また田枠を転がして泥だらけになった田植え、実りの秋を実感した稲刈り。家庭科の手縫いやミシンの授業。鮭の塩引き体験。どの体験も地域のみなさまの協力があってこそその体験でした。本当にありがとうございました。これからも金屋小学校は保護者のみなさま、地域のみなさまと連携し「地域とともにある学校」を実践していきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

(文責 地域コーディネーター 小川 涼子)

## 文部科学大臣表彰

この度金屋小学校は「地域学校共同活動推進に係る文部科学大臣表彰」という荣誉ある賞をいただきました。表彰の趣旨は「幅広い地域住民等の参画により、地域全体で子どもたちの成長を支え、地域づくりに資する活動のうち、その内容が他の規範と認められるものに対し、その功績をたたえ表彰する。」というものであり、金屋小学校が保護者のみなさま、地域のみなさま、関係機関のみなさまと一体になって活動し、頂いたものです。これからも「ながるるごとき自彊をもち」未来に向かって進んで参りたいと思ひます。



ZOOMでの表彰式



1階ホールにて掲示中

## いきいき県民手帳表彰

生涯の中で学び、身につけた知識や技能等の成果を学校や地域で生かす取り組みを応援する新潟県の「いきいき県民カレッジ」。

この度、小林マサさんと遠山美代子さんが「笹川流れ賞」を授与され校長室で表彰式を行いました。「今年度はボランティアが少なくとても寂しかったです。来年度はもっとできるといいですね。」と遠山さん。お二人の笑顔が印象的でした。



## 3年生 そろばん

3年生が算数の学習でそろばんを勉強しました。そろばんを見たこと、触ったことのない子どもも多く、最初は緊張した様子でしたが、小島先生の軽快なトークに引き込まれ楽しく学習しました。



全集中



## 夢絵本☆野いちごさんありがとう

ありがとうの気持ちを込めて1、2年生が「読み聞かせ感謝の会」を開きました。

今年度も地域の読み聞かせボランティア団体「夢絵本☆野いちご」さんより読み聞かせをしていただきました。マスクやマウスシールドを着用し十分な距離を取るといった新しい様式の読み聞かせでした。本は自分で読むこともできますが読み聞かせをしてもらう体験は何にも代えがたい幸せな時間です。毎回子どもたちはとても楽しんでいました。読み聞かせ後の休み時間に絵本バックを持ち「今日読んでもらった本を借りたいんだよね。図書室にあるかな?」とニコニコして図書室に向かう子どもの姿に改めて読み聞かせの大切さを感じました。

朝の短い時間のために長い時間をかけて選書し練習してくださる野いちごのみなさん、本当にありがとうございます。



大型絵本で迫力ある読み聞かせ



1年生はタヌキの糸車の発表、2年生はダンスで感謝の気持ちを表現



思わず足を止めてしまう図書室前の素敵な掲示

### 編集後記

金屋小学校にご縁をいただいてから6年、この度退職することとなりました。地域のみなさまには、たくさんの支援をいただき心より感謝いたしております。地域のみなさまと一緒に活動した田植え、稲刈り、収穫フェスティバル、地域つどい場「おらだり」など、どれも楽しく幸せな思い出です。大変ありがとうございました。

小川